

## 平成30年度 教育・研修委員会活動報告

委員長：大植 孝治 副委員長：盛武 浩

委員：小林 良二、笹月 桃子、嶋田 明、末延 聡一、高橋 義行、多田羅 竜平、永山 淳、  
藤 浩、吉田 沙蘭、余谷 暢之（50音順、敬称略）

### 1. 2018年度教育セッション・社員総会時のセミナー開催報告

#### 社員総会時セミナー

2018年6月17日（日） 名古屋大学医学部附属病院講堂

#### セッション1 13:00-15:00

1. 小林良二（札幌北楡病院 小児思春期科 部長）  
小児リンパ腫治療の現況
2. 堀 浩樹（三重大学大学院医学系研究科 教授）  
抗がん化学療法の基礎と臨床
3. 吉岡孝子（国立成育医療研究センター病理診断部 部長）  
小児腫瘍診療における病理の役割

#### セッション2 15:05-16:25

4. 鈴木茂伸（国立がんセンター中央病院 眼腫瘍科）  
眼腫瘍 ―網膜芽細胞腫と横紋筋肉腫を中心に
5. 荒川ゆうき（埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科）  
小児頭蓋外悪性胚細胞腫瘍に対する治療戦略

### 教育セッション 2018年11月14-16日 京都みやこめッセ

テーマ	担当	講師	所属	座長
肝腫瘍	康	井田孔明	帝京大学	康
組織球症	大賀	塩田曜子	国立成育医療研究センター	大賀
倫理	大植	真鍋 淳	聖路加国際病院	大植
脳腫瘍	柳澤	中村英夫	熊本大学脳神経外科	柳澤
凝固異常	森	北澤淳一	青森県立中央病院	森
放射線治療	藤	水本斉志	筑波大学	藤

### 2. 各地区教育セミナー

昨年は7か所で、各10万円の予算で開催した。今年は開催地を減らし、一か所の予算を増やして開催する方向で以下のように調整した。

- 東北：笹原委員が退任になったので、笹原委員と相談した結果、開催は見送ることになった。関東と関西は、他の研究会が充実しているので、セミナーは行わないことに

し、その分の予算を他の地区に配分した。  
従って、2018年度は次の4か所で開催した。

地区	日時	開催地	参加人数	費用(円)
九州山口	9月9日	九州大学	38	139,320
中四国	1月12日	広島大学+ネット配信	41	79,960
北海道	2月23日	札幌医科大学	27	64,480
中部	3月15日	名古屋大学+ネット中継	55	42,413

計 161人  
326,173円

### 3. 2019年度の教育セッションと、社員総会時のセミナーの予定

学術集会時のセミナーと社員総会時のセミナーをあわせて、3年計画で演題を決める方針となっており、今年度はその3年目に当たる。計画に従って、分担を決めて、以下のように講師の選定を行った。

教育セッション (2019年11月14日(木)～16日(土) 広島コンベンションホール)

講師	所属	テーマ	座長(担当)	
尾崎敏文	岡山大学整外	軟部腫瘍	笹月桃子	西南女学院大学
盛武 浩	宮崎大学小児科	AML	末延聡一	大分大学
佐伯康之	広島大学病院 薬剤部	抗がん剤暴露(倫理)	吉田沙蘭	東北大学
藤崎弘之	大阪市総合	脳腫瘍	藤 浩	成育医療
高木正稔	東京医科歯科大	免疫不全症	盛武 浩	宮崎大学
中田佳代	大阪国際がんセンター	疫学	多田羅竜平	大阪市総合

(敬称略)

社員総会時の教育セミナー (6月16日(日) 名古屋大学医学部附属病院)

講師	所属	テーマ	担当	座長
野田卓男	岡山大学小児外科	Rare tumor	嶋田 明	大植孝治
菱木知郎	成育医療センター	外科治療	余谷暢之	大植孝治
余谷暢之	成育医療センター	緩和・支援	永山 淳	高橋義行
濱 麻人	名古屋第一赤十字	赤血球疾患・造血	小林良二	高橋義行
滝田順子	京都大学	腫瘍生物学	高橋義行	高橋義行
手良向聡	京都府立医科大学	生物統計	大植孝治	大植孝治

(敬称略)

### 3. 緩和ケア研修 CLIC について

4年後の2022年度より、CLIC受講歴を、小児血液・がん専門医認定及び資格取得のための必須要件とすることになった。今後も継続的に開催する必要がある。継続的に開催して行くため、日本緩和ケア学会（JSPM）と交渉し、本年度より、2学会の共催の形としたため、予算の一部をJSPMに負担していただけるようになった。

#### 2018年度の開催について

- 第一回目は 2018年7月14日-15日に、東京（キャンパスイノベーションセンター）にて開催
- 第二回目は、2019年3月2-3日に大阪（神戸大学インテリジェンスラボラトリー）にて開催。
- いずれも、30人以上の参加者があった。

#### 2019年度の開催について

- 2019年7月14日（日）～7月15日（月・祝）国立がん研究センター中央病院 研究棟 セミナールームにて開催する予定。
- 4月1日から学会HP上で定員40名として募集開始。
- 第2回に関しては、第1回の受講状況を見て、開催するかどうか決める。

以上  
文責：大植孝治